

科目名 (科目番号)	内部障害 理学療法評価学 (時間割参照)	教員名	高尾 敏文	学科等	理学療法	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	講義	オフィスアワー	別紙記載	
授業概要	バイタルサイン，聴診，心電図など，内部障害に対する理学療法を実施する上で必要な各種検査・評価について学習する．							
目的・目標	目的：内部障害に対する理学療法を実施する上で必要な各種検査・評価を理解する． 目標：各種検査・評価に関する知識を身に付ける．							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	総論， バイタルサイン	到達目標： ・バイタルサインに関する知識を身に付ける． 学習内容： ・総論，授業概要説明 ・バイタルサイン，運動療法実施のための基準についての講義．					
	2	呼吸器系の評価①	到達目標： 呼吸器系の評価に関する知識を身に付ける． 学習内容： 聴診，呼吸機能検査についての講義．					
	3	呼吸器系の評価②	到達目標： 呼吸器系の評価に関する知識を身に付ける． 学習内容： 胸部X線画像，呼吸困難の評価についての講義．					
	4	呼吸器系の評価③	到達目標： 呼吸器系の評価に関する知識を身に付ける． 学習内容： 動脈血ガス，ヘモグロビン酸素解離曲線についての講義．					
	5	循環器系の評価①	・確認テスト及び解説（1～4回授業分） 到達目標： 循環器系の評価に関する知識を身に付ける． 学習内容： 心電図についての講義．					
	6	循環器系の評価②	到達目標： 循環器系の評価に関する知識を身に付ける． 学習内容： 運動耐容能評価（心肺運動負荷試験，他）についての講義．					
	7	代謝系の評価， がんのリハビリテーション における評価	到達目標： ①代謝系の評価に関する知識を身に付ける． ②その他の内部障害の評価に関する知識を身に付ける． 学習内容： ①代謝障害に関連する理学療法評価についての講義． ②末梢動脈疾患，がん，熱傷に関連する理学療法評価，その他についての講義．					
	8	総括	到達目標： これまでに学んだ知識を整理できる． 学習内容： 全体のまとめ．					
成績評価の方法・基準	対面時 ： 確認テスト（50%） ＋ 期末試験（50%） オンライン時： 授業中に実施する確認テストにより評価（100%）							
教科書	内部障害理学療法学			高橋哲也 編著		医歯薬出版		
参考図書	理学療法評価学 第6版補訂版			松澤正，江口勝彦 著		金原出版		
教員からのメッセージ	・一般病院で勤務した経験のある理学療法士がこの授業を担当します． ・オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は，オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします．							